



# 区長会研修

六月二十二日(土)・二十三日(日)の二日間、当地区にかかわる遺跡、防災施設を視察研修いたしました。一日目は、二十六代継体天皇の母君で、現在の高田付近に住んでいた振媛の主人であった、滋賀県高島市に現存する彦主人王御陵を訪れました。ここは檜並木参道の奥に広大な円墳が存在し、宮内庁管轄として綺麗に整備されています。また、振媛を祀る水尾神社では、社主から説明を受け、郷土の誇りである振媛の偉大さに感じさせられました。二日目には、今年が防災訓練が計画されていたこともあり、京都市民防災センターを見学し、地震・避難・消火・強風の四コースを体験しました。また、淡路市の野島断層保存館では、実際の地震の揺れや、迫力ある映像や音響によって地震の怖さを実感しました。日ごろからの災害に対する防災意識と避難訓練の大切さを感じた貴重な体験でした。



## 第6回 たかとりまつりを開催いたします！



**こんな講座が行われました！**

- ポーセラーツ教室
- エコクラフト教室
- 簡単おうちカフェ
- 藤工芸教室
- 子ども煎茶教室

**公民館 今後の行事予定**

- 11月1日(金) 短期講座「男の料理教室」
- 11月2日(土) 越前カンタケ栽培講習会
- 11月30日(土) 公民館主催講演事業
- 12月~1月 冬休み子ども教室

※詳細は、学校または区長さんを通じて、お知らせいたします。

と〜ぶ公民館だよりと郷だよりが1つになってリニューアル！  
いろんな話題をお届けします。

**「能登総寺開山堂山国師ゆかりの地」を訪ねるツアー**

六月二十三日、二十三名の参加者により、ぶんか部会の視察研修を行いました。今回は「郷土の歴史を訪ねて学ぶ」目的で、山崎三ヶ(多瀬)出身の堂山禪師が開山した曹洞宗の古刹である能登総持寺祖院を訪れました。緑豊かな境内に立ち並ぶ七堂伽藍や加賀前田家ゆかりの品として伝わる寺宝からは、明治中期まで永平寺と並ぶ曹洞宗の大本山として栄えた歴史と風格が漂っていました。

輪島の朝市で買い物や昼食を済ませ、午後はキリコ会館を見学しました。能登祭のシンボルである行灯奉塔山車(切子灯籠)は十三メートルの高さがあり、約三十基が居並ぶ様子は壮観でした。その後は、風光明媚な海岸線をドライブしながら、千枚田や塩田、平家の時国家を見学し、恋路海岸の見附島に到着しました。

(集合写真では、今さらながら、鐘を鳴らして愛を誓い合う?参加者もいました。)そして、能登空港を経て、十八時四十分頃、無事に帰着しました。



# ぶんか部会

**そらむ部会**

**クリーンアップ大作戦**

六月二日、坂井市のクリーンアップ大作戦に合わせ、当地区でも各集落周辺の道路・集会所の美化活動(空き缶・ペットボトル等の回収分別作業)が実施されました。

当日は、たくさんの方々が朝早くから参加してくださりありがとうございました。

今後とも普段から美化意識を持ち、集落周辺をきれいに住みよい地区にしていきたいです。

**共生のまちづくり事業**

本年度から新たに、共生のまちづくり事業として、各部会単独の事業と区別し、協議会全体で考え行動することにしました。

今年、

- 花いっぱい運動の拡大(パイプハウス)
- 要援護者の支援 (Q救セット)
- たかとりまつり用資材(ステージ)
- 文化・史跡の伝承 (パンフレット)
- 広域・一時避難場所 (看板)づくりを実施することにしました。

次年度については未定ですが、地区住民参加型の事業等も視野に、いれて活動したいと思っています。

パイプハウス作成

たかとりまつりステージ作成

